



第51号

発行所
水沢竜ヶ馬場
水沢高校同窓会
☎0197-24-3151

朝ドラの「舞いあがれ」で学生達が人力飛行機を製作する場面がありました。演じる役者の振る舞いが、50年以上前の自分の大学時代に似ていてつい引きこまれてしま



同窓会長 長野耕定

いました。

当時、卒業研究の一つとして人力飛行機開発が引継がれていました。非力な人力で飛び上がるという目的で、毎年一機製作しその成果を積み重ねていく事でした。技術的にもレベルが高く、やりがいも、夢もあるものでした。機体名はリネット。骨組みはバルサ材、外装はスチレンペーパー張りで、常に軽量化を意識しながらの組立でした。エンジンとパイロットを兼ねる係りは体力づくりに専念、なに

は30km超も飛んでいるのは素晴らしいことです。長々と昔話をしまいましたが、皆さんも何かのきっかけでふと昔を思いだすことがありますよね。

ついでに、昨年東京で同級会がありました。仲間達から元気をもらい、気分も天気もよかつたので東京駅まで歩くことにしました。途中、覚えのある店がありました。大学一年の時、母親と入った記憶がある店です。久しぶりの息子に自分の分まで「食え食え」と勧めた

しろ地上(高度0m)からの離陸ですからある程度のパワーと持続力が求められます。飛んだとしても高度は2~3mでしょうか、浮くだけでも大変なことでした。数年後の後輩達が飛行距離2km強に成功し、ニュースにもなりました。

T Vで馴染みの琵琶湖鳥人間コンテストは高さ10mからの離陸ですから、最も多く必要なエネルギーを初めから持つていてることになります。それでも、最近の記録で

母。後日下宿に電話があつた時に「実はあの夜食い過ぎて戻した」と伝えたら一週間後位に風邪薬、絆創膏など家庭薬一式?が近所の薬局の袋一杯に送られてきました。今更わかる親心。そんな事を思い出していたら駅に到着。歳月を感じました。

昨年も同窓会は本部を含め各支部とも総会を開催することができます。皆さんお元気に過ごして下さい。ただコロナ禍の下でも昨年は球場で野球応援が出来るようになりました。無言での応援でしたが久しぶりに一戦勝負の緊張感を味わいながらの母校応援でした。

昨年同窓会としての大きな事業に時計の修理がありました。校門から真正面に見える壁面に設置されている大時計です。私は気がつきませんでしたが、一年間止まつたままの状態だった様なのです。修理代は県費では無理なのだとそうなので、役員会を開き支出を決めさせて頂きました。

今年こそは各地の同窓生の皆さんと直接会う機会が実現出来ればいいなど願っています。

最後に、私の年代の人力飛行機は飛行場への輸送中、翼に亀裂があり挑戦中止となりました。

ご挨拶



校長菅野誠二

同窓生の皆様には日頃より水沢高校の発展のために、物心両面からご支援、ご協力をいただいていふことに心より感謝申し上げます。昨年度4月に40年振りに水沢に戻り、2年間という短い期間でしたが母校に勤務して、定年退職を迎えることをありがたく感じております。私は生まれと育ちが陸前高田で、小学校4年になる時に、父親の転勤に伴つて一家転住で水沢に移りました。そこから高校を卒業するまでの9年間を水沢で過ごしました。水沢はいわば青春の地であり、様々な思い出が鮮やかに蘇る地です。定年前に再び水沢に住むことで、必然的に青春時代からの自らの生きてきた時間を振り返ることになりました。

この2年間は、高校時代と同じように毎朝、白亜の校舎に迎えられて、1日のスタートが始まりました。現在の白亜の校舎は昭和52年(1977年)の落成であり46年にわたつて水高生が青春を謳歌してきた校舎です。校地内にはこれまでに様々な施設が建てられてきました。平成2年(1990年)には80周年記念で志学館が、90周年の平成12年(2000年)にはセミナーハウス水龍館が建設され、平成22年(2010年)の創立100周年には屋内運動場昇竜館を建設していただきました。このように同窓生の皆様に応援され、地域にも愛される学校であり続けたことに感謝すると共に、さらなる飛躍をしなければならないという思いで勤務してきました。

この2年間は、高校時代と同じように毎朝、白亜の校舎に迎えられて、1日のスタートが始まりました。現在の白亜の校舎は昭和52年(1977年)の落成であり46年にわたつて水高生が青春を謳歌してきた校舎です。校地内にはこれまでに様々な施設が建てられてきました。平成2年(1990年)には80周年記念で志学館が、90周年の平成12年(2000年)にはセミナーハウス水龍館が建設され、平成22年(2010年)の創立100周年には屋内運動場昇竜館を建設していただきました。このように同窓生の皆様に応援され、地域にも愛される学校であり続けたことに感謝すると共に、さらなる飛躍をしなければならないという思いで勤務してきました。

この2年間は、高校時代と同じように毎朝、白亜の校舎に迎えられて、1日のスタートが始まりました。現在の白亜の校舎は昭和52年(1977年)の落成であり46年にわたつて水高生が青春を謳歌してきた校舎です。校地内にはこれまでに様々な施設が建てられてきました。平成2年(1990年)には80周年記念で志学館が、90周年の平成12年(2000年)にはセミナーハウス水龍館が建設され、平成22年(2010年)の創立100周年には屋内運動場昇竜館を建設していただきました。このように同窓生の皆様に応援され、地域にも愛される学校であり続けたことに感謝すると共に、さらなる飛躍をしなければならないという思いで勤務してきました。

務してきました。

校訓とも言える生徒会モットー、「友愛・清新・気魄」の精神のもと、生徒には自分自身の成長を感じられる高校生活を送つて欲しいと願つきました。他人と自分を比べて、優つているとか、劣つていているとかを考えるのではなく、自分の中での成長に喜びを感じて、自己肯定感を持つことが将来の幸せにつながると思います。本校のスクールポリシーには「多様な価値観や生き方を認め、より良い社会の構築のために主体的な判断のもとに行動ができる様々な分野のリーダーとなる人材を育成する。水沢高校の教育活動をとおして自己肯定感と多様性を尊重する心を醸成し、幸福感ある人生を送れる人間を育成する」という文言があります。学校は、個々の生徒が主体性を伸長し、それぞれに成長していく場所であらねばならないと考えます。

また校歌歌詞の「きらら星 先達あふれ」という言葉にもあるように、本校は国内的にも国際的にも、様々な分野をリードする人材

を数多く輩出していました。そういう先輩方の後に続いて大志を抱いて未来に向かつて飛躍していくことが水沢高校の伝統を引き継ぐということでしょう。引き継ぐべき伝統とは先輩たちのその道を究めようとする生きる姿勢であり、現生徒たちが未来において引き継ぐものであると思います。

水 高 同 窓 会 報

今年度の同窓会活動について

今年度も新型コロナウイルス感染症が収束せず、学校の教育活動も様々な制約を受けて活動した1年でした。

同総会においては、5月30日(月)に役員会を開催し、令和3年度の事業報告・決算、令和4年度の事業計画・予算などについて協議しました。親睦会を兼ねた同窓会総会の開催については、感染状況に鑑み実施を見送ることとなり、昨年同様、協議題を同窓会HPに掲載してご意見をいたくこととし、最終的に7月29日(金)に臨時役員会を開催し承認していただきました。その際に懸案となっていた、校舎正面の時計の付け替えについても協議していました。そこで、おかげさまで12月に時計の付け替えが完了し、久しく止まっていた時計が1年ぶりに動き出したことで、今後は創立120周年に向けて生徒とともに時を刻みつつ、生徒の登下校を見守ってくれることだと思います。

また、盛岡、仙台、東京支部の総会・懇親会も開催見送りとなり、同窓生との交流を楽しみにしている皆さんも多いことから、3年続けて開催できなかつたことは残念でなりません。来年度以降通常の同窓会活動ができることを期待したいところです。

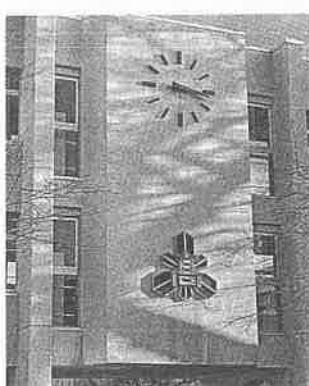
学校の様子をお知らせすると、やはりコロナ禍の影響で運動会や飛龍祭などの学校行事は規模を縮小したりするなど、開催に向けて毎年その時点での感染状況によって、工夫を加えながら、内容や来場

者の人数を制限しながら行うこととなりました。修学旅行は3年ぶりに実施することができますが、少しずつではありますか、コロナ以前の高校生活に近づいてきているのではないかでしょうか。

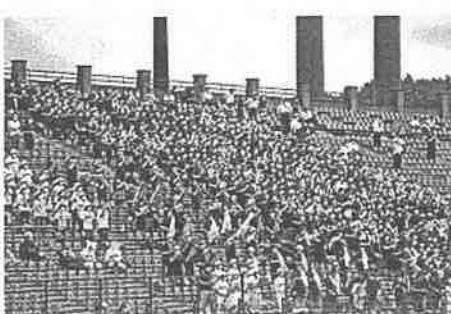
今年度は在校生の部活動の活躍が大きな話題となりました。ウエイトリフティング部3年小野寺凜さんが全国選抜大会個人優勝、文芸短詩部3年阿部なつみさんが俳句甲子園全国大会で最優秀賞演劇部も東北大会で優勝し来年の全国高総文祭への出場権を得るなど、全国での水高生の活躍がありました。同窓会では運動部・文化部を問わず各種大会で東北大会以上にコマを進めた部に対し激励金を支出していますが、ウエイトリフティング部、文芸短詩部、演劇部以外の部でも、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、書道部、バドミントン部、剣道部が対象となつており、後輩たちも文武両道で頑張っています。

ります。

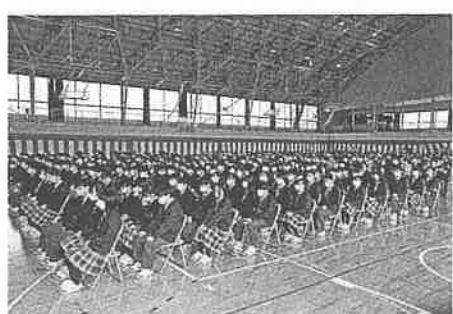
また、今年度の新入生から制服が新しくなりました。そして、公募によりエンブレムも決定しております。制服はブレザータイプで、県内の高校に先駆けてジエンダーレス対応の制服となり、男子女子の区別なく制服やスラックス・ネクタイ・リボンなどを選ぶことができ、生徒の自由度が増しました。時代の変化に対応していく水高の象徴として長く愛され



時計



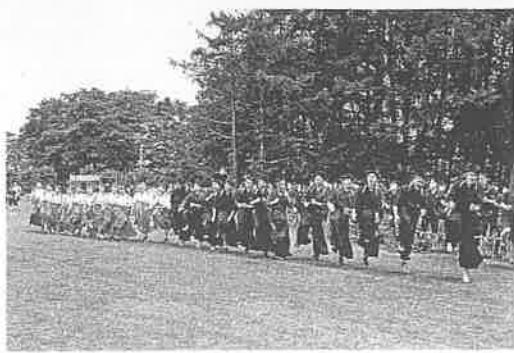
野球応援



入学式



運動会



見習生の生徒



小野寺(水沢)7位 45キロ級子

重量挙げ
小野寺(水沢)7位
岩手日報
2022年8月6日付

まちづくり 生徒目線で

市と水沢高連携協定を締結

市立水沢高校(猪野誠校長、生徒693人)は20日、まちづくり地域課題研究会と共に取り組むための連携協定に関する協定書を締結した。多様な分野で、生徒と市職員らが連携強化。

高校生の自発で地域の良さを見つめ直し、活力ある地域社会の形成や未来を担う人材育成につなげる。高校が単独で担当とまちづくりに関する協定を締結するのは県内初といふ。(河東田中)

自己新挑戦、悔いなし

2022年8月6日付



県高校総体・バスケットボール



県高校総体バスケットボール

水沢女子が3位

胆江日日新聞 2022年5月30日付

街づくり 生徒目線で
市と連携協定を締結
2022年4月29日付

胆江勢4人の活躍期待

四国インターハイ・重量挙げ

男子73kg級
菊池 雄吉 (水高3年)

男子102kg級
滝口 雅之 (水高3年)

女子45kg級
小野寺 淩 (本郷3年)

女子55kg級
青木 彩華 (君津3年)

（本文は、各選手の成績とコメントを含む複数段落です。）

胆江勢4人の活躍期待
四国インターハイ・重量挙げ
胆江日日新聞
2022年7月14日付

「鬼の裔」誇り込め頂点

俳句甲子園最優秀賞 阿部なつみさん

（本文は、阿部なつみさんの成績とコメントを含む複数段落です。）

俳句甲子園最優秀賞
阿部なつみさん
岩手日報 2022年9月7日付

水沢 1点差守り抜く

第104回 全国高校野球岩手大会 第7日

（本文は、水沢が1点差で勝利した試合の概要とコメントを含む複数段落です。）

第104回全国高校野球岩手県大会
水沢 1点差守り抜く
岩手日報 2022年7月15日付



成果共有、学び深める

水沢
高
理
数
2
年
生

課題研究を発表

県立水沢高校（齊野
理数科2年生の課
題研究発表会はこ
と、奈佐藤智の抄文）

計14班が成果を示した水沢高校2年生
理数科課題研究発表会

県立水沢高校から各1

成果共有、学び深める

水沢高理科2年生課題研究を発表

胆江日日新聞 2023年2月1日付

「七月の雨雲無縫塚高」
弔つ縁者のいない人々供
養する無縫塚を見上げた
時、今は雨が降り出しそ
うな黒雲が空を埋め尽くし
ている光景に、曇った心情
を重ね合わせた。

「七月」には明るいイメ
ージの方が合わせやすい中
で、あえて言葉を練り、時
を仲間と磨き合う。

「俳句は一生続けられる
趣味になりそう」と魅力を
感じ、文芸・短詩部へ。月
曜日の句会のため毎週句
を準備し、発想力や鑑賞力
を磨く。

同部は、毎年夏の俳句中
子園の全国大会に連続出場
を続ける。「先輩方がつづ
ってきた伝統を途絶えさせ
たくない。まずは部員を集め
め、みんなで出場するのが
目標」と来年を見据える。

自分なりの表現磨く

俳句部門優秀賞
鈴木
綾乃さん
(水沢2年)



全国高校文芸コンクール俳句部門

鈴木綾乃さん 優秀賞

岩手日報 2022年12月9日付

東北大会最優秀賞に輝いた水沢高校の演劇部員と顧問の多田知恵子教師 (左)

水沢高演劇部 初の全国舞台へ

『空に響け!』女子パンカラ支える友人の成長描く
演技、裏方共に高レベル

第55回東北地区高校演劇発表会
水沢高演劇部 初の全国舞台へ
胆江日日新聞 2023年1月30日付



後輩も頑張っています

最近 3 年間の進路状況



卒業年 R4 R3 R2				卒業年 R4 R3 R2				卒業年 R4 R3 R2				卒業年 R4 R3 R2				
学校名等				学校名等				学校名等				学校名等				
国 立 大 学	北海道教育大	2	5	1	北海道医療大			2	中央学院大	1			神奈川大		2	
	小樽商大		1		北海道文教大			1	共栄大		2		神奈川工科大	4		4
	室蘭工大	3	4	3	酪農学園大			1	帝京平成大	1	1	1	鎌倉女子大			1
大 学	弘前大	8	7	5	青森大	1	1	2	東邦大	1			関東学院大			1
	岩手大	30	21	18	青森中央学院大			1	明海大		1	1	湘南工科大	1	1	
	東北大	3	3	4	八戸学院大	1		1	姫細亞大		1	2	桐蔭横浜大			1
	宮城教育大	2		1	八戸工大	2	2	8	桜美林大	1	1		新潟医療福祉大	2	2	
	秋田大	4	10	9	弘前学院大	1			学習院大	1			新潟食料農業大	2	1	
	山形大	6	13	12	弘前医療福祉大	1		1	北里大	2	1	3	私立			
	福島大	5	1		岩手医大	8	5	13	慶應義塾大				金沢工大	2		1
	茨城大	1	2		岩手保健医療大	4	2	6	工学院大				金沢学院大	1		
	筑波大	1		1	富士大	1			國學院大				帝京科学大	2		
	宇都宮大	1	3	4	盛岡大	25	16	16	国際基督教大	1			静岡福祉大			1
	群馬大	3	3	2	石巻専修大	5	8	7	国士館大	1	1		愛知大			1
	埼玉大	2	1	2	尚絅学院大	5	4	1	駒澤大				愛知学院大			1
	千葉大		2	1	仙台大	2	6	1	芝浦工大				名古屋芸術大	1		
	電気通信大	1	1		仙台白百合女子大			1	順天堂大				名古屋造形大	1		
	東京海洋大		1	1	東北医科薬科大	3	4	6	昭和薬科大				京都橘大			1
	東京芸術大	1			東北学院大	22	36	8	杉野服飾大	1			近畿大	1	1	
	新潟大		5	2	東北工大	9	10	16	成蹊大				神戸学院大			1
	金沢大		1	1	東北生活文化大	2	1		成城大		1	2	岡山理大			1
	信州大		1		東北福祉大	10	14	12	専修大	2	1		合計	215	203	218
	静岡大	1	2	1	東北文化学園大		2	8	創価大				岩手県大宮古短	5	9	4
	京都大				宮城学院女子大	5	5	3	大東文化大	2	1	2	岩手県大盛岡短	1	5	
	奈良教育大		1		東北芸術工大	3			高千穂大				山形県米沢女短	3	10	3
	広島大	1	1		秋田看護福祉大	1	1	1	多摩美術大				会津大短大部	3	1	
	宮崎大	1			日赤秋田看護大	2	1	1	中央大	4			大月短		6	
	琉球大	1			医療創生大	2	1	1	津田塾大	1	1		合計	12	31	7
	合計	77	89	68	つくば国際大	1			帝京大	2	1	4	修紅短			1
公 立 大 学	公立千歳科学技大				流通経済大		1		東海大	10	1	9	盛岡大短大部	1		
	釧路公立大	5	1		国際医療福祉大	2	3	2	東京医療学院大				仙台青葉学院短		2	
	名寄市立大	2	2	3	獨協医大			1	東京家政大		4		仙台赤門短		1	
	青森県立保健大	2	2	1	白鷗大			1	東京経済大	1	1		日赤秋田短		1	
	青森公立大	1	3	1	群馬バース大	4	1	2	東京工科大	1	2	3	國學院栢木短	1		1
	岩手県立大	12	11	6	関東学園大			1	東京工芸大				東京交通短			1
	宮城大	4	7	4	高崎健康福祉大	1	1		東京農大	1			合計	2	4	3
	秋田県立大	1	7	7	高崎商科大		2		東京電機大				県立一関高等看護	7	4	6
	秋田公立美大	1			浦和大	1			東京都市大		3		県立宮古高等看護	1		
	国際教養大		1		埼玉医大		1		東京薬科大	1	1		盛岡看護医疗大学校			1
	山形県立保健医療大		1	1	埼玉工大		1	1	東京理大				花巻高等看護	1	1	
	福島県立医大		2		城西大			1	東邦大	1		3	水沢学苑看護	2		1
	会津大学		1		城西国際大	2	1		東洋大	1	1	6	仙台医療附看護助産	1		1
	前橋工科大		1		尚美学園大	1			二松学舎大	1	3		気仙沼市立看護専門			1
	高崎経大	3	1	3	駿河台大	2	1	1	日本大	2	7	7	葵会仙台看護			1
	埼玉県立大		1		東京国際大		1		日本社会事業大	3	4		秋田県立衛生看護	1		
	東京都立大	1			獨協大	1	1		日本獣医生命大	2			いわき市医療看護	1		
	神奈川県保大				日本薬科大				日本女子大	1			茨城県きぬ看護	1		
	長岡造形大	1			人間総合科学大				日本体育大		1	2	さいたま市高等看護			1
	公立小松大				文教大		1	2	法政大	3	1	1	都立北多摩看護	1		
	都留文科大	4	2	1	文京学院大		2		武藏野音大				横浜医療附看護	1		
	長野県立大			2	平成国際大	1		1	武藏野美術大				横浜中央病院附属看護	1		
	長野大	2	1		日本医療科学大	2	3		明治大	2	1		若手リハビリテーション	4	1	
	静岡県立大			1	神田外語大	2	1	1	明治学院大				北里大学保健衛生専門			1
	合計	34	45	37	敬愛大	1			明星大				東北保健医療専門			1
大 学 校	国公立看護大学校		1		秀明大		1		立教大		1		国際医療福祉専門	1	1	2
	職業能力開発大学校		1		淑徳大		1		正大		1		山形医療技術専門	1		
	岩手農業大学校				千葉科学大	1		1	早稲田大	1	2		その他医療系専門学校			1
	県立産業技短	4	7	5	千葉工大	6			東京未来大	1			その他専門学校	12	6	7
	合計	4	9	6	千葉商科大	1			麻布大	1			合計	31	22	20
就職	公務員												公務員	3	1	
	合計												合計	3	1	

水沢高校新制服用エンブレム公募 と結果について

【令和 4 年 2 月 7 日】

岩手県立水沢高等学校新制服用エンブレムデザイン公募について

募集内容

岩手県立水沢高等学校新制服用エンブレム(左胸ポケットに装着)を使用するデザイン

(1) 自作未発表で、他に応募していないオリジナルデザイ

(2) 水沢高校の「111年の伝統から未来へ」をイメージす

ることができるデザイン

(3) 新制服のイメージに合うデザイン

(4) 水沢高校の「111年の伝統から未来へ」をイメージす

ることができるデザイン

(5) 新制服のイメージに合うデザイン

(6) 生徒・保護者・職員に要項配布

(7) H P に要項掲載

(8) 3 月発行の同窓会報に要項掲載

(9) 応募締め切り 2022 年 4 月 28 日必着

(10) 結果発表予定日 2022 年 5 月 20 日決定者のみに連絡し、公式 H P にて発表する

【令和 4 年 5 月 20 日】

新制服用エンブレムデザイン決定の遅延について
諸般の事情により公式 H P に決定時期の遅延を掲載
連絡

【令和 4 年 5 月 25 日】

新制服用エンブレムデザインの決定について
(投票の指示文書より)

新制服用エンブレムデザイン公募に 11 点の応募がありました。

この中から下記の選考方法でデザインを決定します。

生徒と職員の投票で決定

1 生徒棟各階ホワイトボードと生徒会室横の掲示

板に 5 月 26 日～ 6 月 1 日の期間、コンセプトやイメ

ージ等の文章を添えた 11 点のデザインを掲示す

る。

2 生徒・職員は 5 月 26 日から 6 月 1 日 17:00 締め

切りで、この文書や Teams 利用等の第 1 回投票を行

る。

3 第 1 回投票で得票が過半数のデザインがあれば
それに決定する。そうでなければ得票数上位 3 点
で第 2 回投票(決選投票)を行う。

4 上位 3 点は、制服業者にデザインを起こしても
らい、より実物に近い状態で投票を行う。デザイン
起こしには 10 日程度かかる予定なので、6 月中
旬以降に投票の予定。

5 第 2 回投票も Teams 利用等で行い、最多得票のデ
ザインに決定する。

することで、111 年の伝統とこれから(未来感)を表現しました。



【最後に】

令和 2 年度 P.T.A 役員会の提言から出発し、多くの方々のご支援とご協力を得て新制服が令和 4 年度より実用となりました。新制服は、水高の歴史と伝統を引き継ぎ、LGBT の対応などに対応した制服の先駆けとして新聞・テレビの報道各社から数多く取材を受け、大きく注目されました。新制服が水高の新しい顔となり、今後数十年にわたって愛されるものとなるよう、そしてこの制服を着た生徒諸君が次代の伝統を築いていくように期待してやみません。

令和 4 年度激励金交付報告

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止、延期されていた大会の多くが開催されました。水高生が運動部、文化部ともに目覚ましい活躍を見せ、9つの部が東北大会・全国大会への出場を果たしました。東北大会・全国大会に出場した部に激励金として約 39 万円を支出しました。

今後ますますの活躍を期待します。

運動部 ウエイトリフティング、ソフトテニス、弓道、水泳、バドミントン、剣道

文化部 文芸・短詩、演劇、書道

水高育英会へのご寄付ありがとうございました

今年度、水高育英会へ 15 名の方より総額約 33 万円のご寄付を頂戴いたしました。ありがとうございます。これまで多くの進学する卒業生を支えております。今後ともご協力をお願いいたします。

水高育英会寄付者名簿(令和 4 年 2 月 1 日～令和 5 年 1 月 31 日確認分・敬称略)

青山 栄、池田 隆夫、市川 公太、伊藤 康道、小澤 修、小野田 義人、
木村 恵也、佐々木 健太郎、佐々木 秀市、佐藤 幸子、刀根 勝雄、中田 佑、
三浦 薫、村上 倍達、渡邊 主喜

令和 4 年度

職 員 異 動

◆転出

谷 木 梯 典 (保健体育)	花 卷 南
去 石 淳 (数学)	一 戸
佐々木 まゆみ (国語)	大船渡東
菱 川 誠 一 (数学)	盛岡北
千 葉 久 子 (国語)	盛岡第四
舟 山 普 (地歴公民)	退 職
菅 原 一 成 (地歴公民)	金ヶ崎
志 田 朋 子 (国語)	盛岡南
猪 股 英 美 (実習助手)	退 職
池 田 福 子 (事務主査)	盛岡第一
八丁野 崇 (ボイラー技士)	零 石

◆転入

松 澤 祐 一 (国語)	不來方
多 田 知恵子 (国語)	大船渡
熊 谷 正 臣 (地歴)	学校教育室指導主事
久保田 厚 (数学)	一関工業
及 川 寧 (国語)	山田
山 屋 賢 一 (地歴)	盛岡市立
松 戸 健 作 (保体)	盛岡市立
山 平 楠 (数学)	一関第二
中 澤 巧 (事務)	教職員課
佐々木 章 人 (学校技術員)	杜陵高奥州校
佐 藤 敏 宏	
安 宏 美	

卒業生等が卒業証明書等の交付を受ける場合、手数料が必要です。
一通あたり、400 円分の岩手県収入証紙を添付して申請して下さい。
詳しくは水沢高校ホームページをご覧いただくか、事務室までお問い合わせ下さい。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により、運動会や飛龍祭などの行事が、中止や縮小を余儀なくされました。今年度はようやく以前の形を取り戻しつつあります。様々な制約がある中でも、生徒達は、議論を重ね、仲間と協力しながら、行事を成功させてきました。仲間と喜び合う笑顔や困難を乗り越える力強い姿に接する度に、水高生の本質が変わっていました。仲間と一緒に歩み続けようとする姿に可能性を感じております。

同窓生の皆様には、新しく設置された校舎の時計とともに、新しい歴史を築いていく水高生への一層のご支援とご声援をお願い申し上げます。

◇事務室からのお知らせ◇